

第4号議案 平成26年度 事業計画

【教育文化部会】

基本方針：

- 1・子供たちがすくすくと育つ地域づくり
- 2・みんなで学び、みんなでスポーツのできる環境づくり。
- 3・ふるさとを見つめ伝統・文化をまもり次世代に引き継ぐ仕組みづくり。
- 4・観光資源の有効利用で地域の活性化

活動計画	活動内容	実施時期
ふれあい給食	「お爺ちゃん、お婆ちゃん学級」に老人会にも参加していただき、給食を一緒に食べながら交流活動を行う。	7月
爺・婆先生	学校園を利用し、地域の野菜作り名人を招き野菜作りを行う。今年は、世界農業遺産の絡みで宇佐市特産の「みとり豆」も育てていく。又、収穫した野菜を調理して食べながら交流（ふるさと料理教室など）を行うとともに、世界農業遺産に関する勉強会も行う。	5月
地域ボランティア活動	小学生が例年行っている地域 PTA とのボランティア活動への支援	10月
深見っ子応援事業	大学との連携により地域を活かしたカリキュラムの作成・実施	
まち協の歌の作成	歌詞は、地域の人から募集。作成は地域内経験者。	
地域カレンダーの作成	アンケートで組織の存在を知らない人もいたので、まち協の活動時期などを明示したカレンダーを作成→構成して大学へデザイン依頼。	
募金箱の設置	全世帯に竹を活用した募金箱を設置してはどうか。	
観光マップの作成	地域の魅力探し	

【生活環境部会】

基本方針：

- 1・みんなで協力し高齢者や子どもたちを犯罪から守る安全安心な地域づくり。
- 2・地域ぐるみで自然災害や火災から生命や財産を守る安全安心な地域づくり。
- 3・起こさず、あわず、交通事故のない地域づくり。
- 4・ごみのない、きれいな地域づくり。
- 5・心が和む空間づくり。

活動計画	活動内容	実施時期
自主「防犯」「防災」組織づくりの準備	自主防犯パトロールの結成・活動	
	自治委員及び消防団との支援体制づくりに向けて協議を行う。	
交通安全啓蒙活動	主要道路での一斉交通安全指導の実施 啓蒙用看板の設置を行う。	
「自慢の我が町」づくり活動の推進	環境問題、エコ活動に関する学習会	
	ハウ酸団子（ゴキブリ駆除）作製講習会 香取線香の作成	6月頃
	自治区単位での清掃活動（ゴミ拾い）の取り組み作り	
花いっぱい運動	既存の花壇の整備	年2～3回
	花を楽しむ会 生け花勉強会	月1回
深見地域の写真コンテスト	地域の自慢できる歴史・文化・自然（体験）や昔の写真を出展してもらいコンテストを行う。	10月末
自然と親しむ会との協働	自然と親しむ会、日本文理大学教授、うみたまご職員などと一緒に自然の観察や生態調査などを行っていく。	第三日曜/毎月

【地域づくり部会】

基本方針：

- 1・みんなの力で住みよいまちづくり、コミュニティづくり。
- 2・人と人との交流による活気あふれる地域づくり。

活動計画	活動内容	実施時期
チョット先進地研修	農水省「都市農村共生・対流総合対策公布金共生・対流促進計画」の予算にて、1泊2日で20名程度。	8月以降 9月末
人・集落の交流体制づくり	小規模集落応援隊の草刈り	7月
	耕作放棄地解消放牧モデル事業の推進	
	文化財・史跡等の保存・維持活動 →名所チェックして、皆が名所に行けるように整備を支援していく。大分大学と協力して地図作製を行う。	
	大学との連携により地域の課題の把握・改善案の検討	
	ふれあい運動会への協力	9月
	秋祭りへの開催協力	10月末
生き生き野菜生産運動	野菜栽培講習会の開催 →講師は北部振興局の職員で、百笑一喜に協力依頼	8月
自己資金確保の活動	「ふるさと納税」制度の普及活動 →広報の方法を工夫	
	林道整備事業	
竹細工教室開催	既存勉強会のグループを協議会へ加入。支援を行う。	
深見フェア	大分のホルトホールにて、地域の人々の作品や特産品を展示販売し、ふるさと納税の案内も行う。	8月頃

【健康福祉部会】

基本方針：

- 1・高齢者がいきいきと暮らせる地域づくり。
- 2・みんなが健やかに暮らせる地域づくり。

活動計画	活動内容
お婆ちゃんの知恵袋・お爺ちゃんの伝統工芸伝承活動の推進	地域部会や教育部会・老人クラブと連携してしめ飾り、竹細工、籠、草履、小物づくりなどのサークルや教室の指導者募集・開設
「お互いさま」運動の展開	「安心・安全お守りキット」の維持・管理
	「お守りカード」の開始
「みんなが健やか」推進運動	アート体験学習